

2026年3月期第1四半期 決算説明資料

Financial Report of 2026/3(1st Quarter)

2025年8月14日

日本ナレッジ株式会社

コード:5252 / 東京証券取引所グロース市場

コンテンツ - Contents

1. 業績ハイライト - Financial Highlights
2. 業績見通し - Guidance
3. ご参考 - Reference

1. 業績ハイライト - Financial Highlights

売上高

Net sales

1,061 百万円

前年同期比:7.1%増
増加額:70百万円

営業損失

Operating Loss

△23 百万円

前年同期比減少額
+14百万円

四半期純損失

Net Loss

△34 百万円

前年同期比減少額
+30百万円

- ◆ 売上高は、対前年比7.1%増加し、初の10億円超え
- ◆ 営業損失は、売上総利益の増加により、対前年比減少
- ◆ 四半期純損失は、売上総利益の増加、税金費用の減少により、対前年比大幅減少

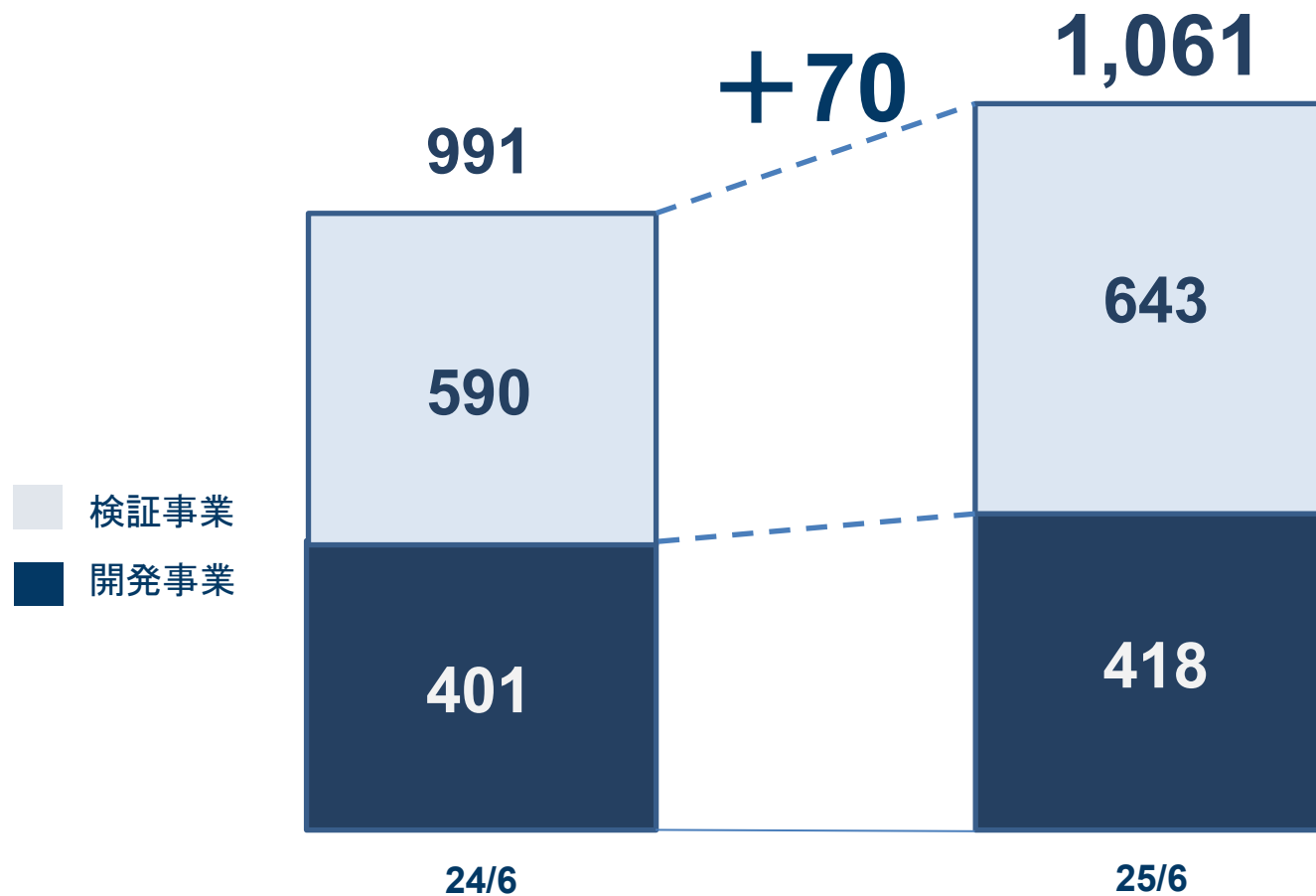
	24/6		25/6		対前年同期比率 Ratio of change
売上高 Net Sales	991	million yen	1,061	million yen	107.1 %
売上原価 COGS	860	million yen	913	million yen	106.1 %
売上総利益 Gross Profit	130	million yen	147	million yen	113.5 %
販売費及び一般管理費 SGA	167	million yen	171	million yen	102.4 %
営業損失 Operating Loss	△37	million yen	△23	million yen	—
経常損失 Loss(Ordinary)	△36	million yen	△19	million yen	—
四半期純損失 Net Loss	△64	million yen	△34	million yen	—

✓ 売上高は前年同期比で7.1%増加し、10億円超え

✓ 技術者は前年同期比で41名増加
→売上原価53百万円増加

✓ 売上総利益の増加及び税金費用の減少により、四半期純損失が大幅減少

(単位:百万円)



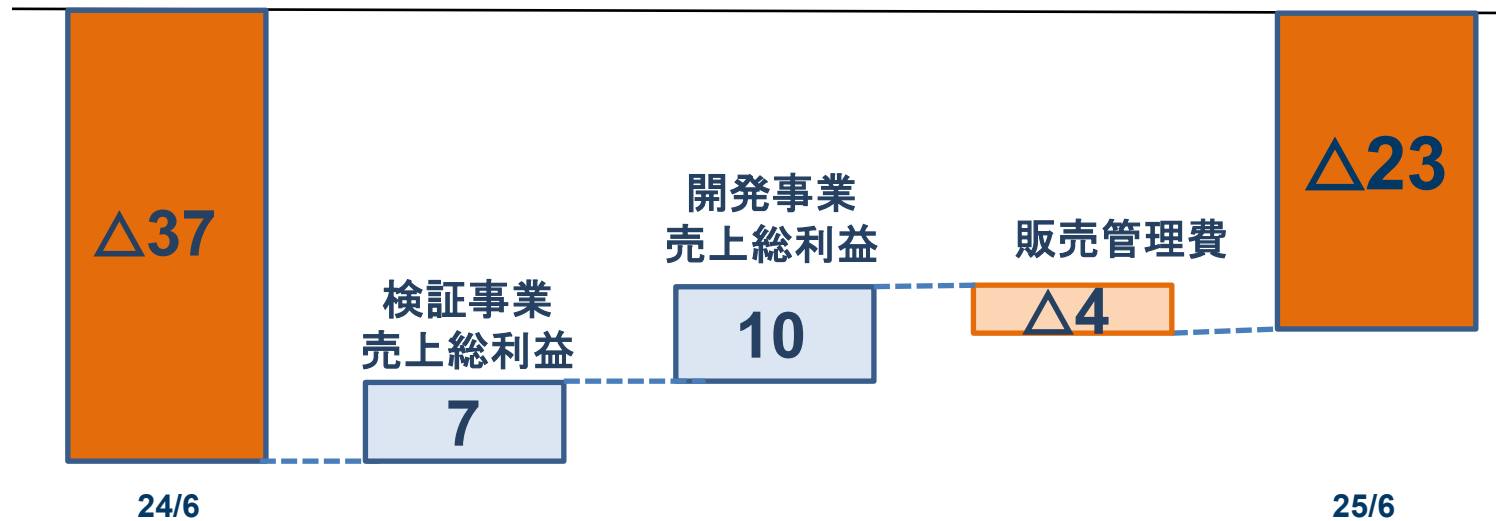
✓ 検証事業は前期同期比9.0%の増加
大型テスト案件受注による増加

✓ 開発事業は前期同期比4.3%の増加
SMILE等ERP開発案件が増加

(※セグメント間の内部売上高及び振替高反映後数値)

(単位:百万円)

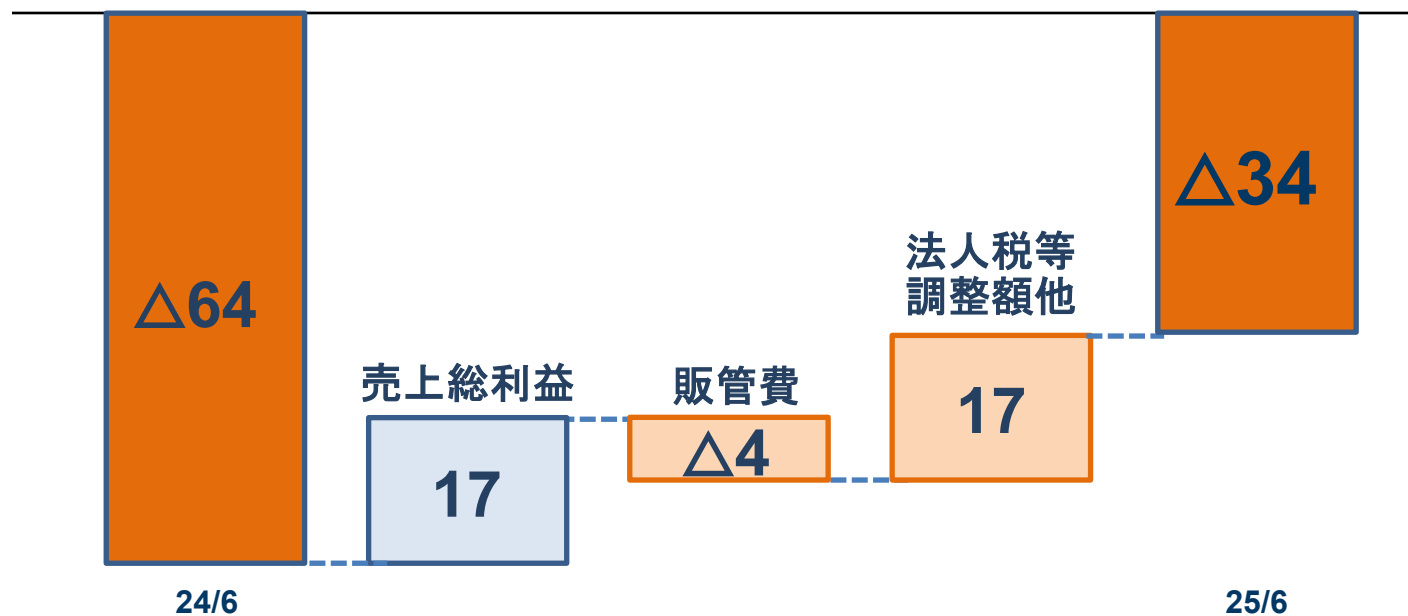
1Q営業損失の減少



売上増加に伴う売上総利益の増加により
前年同期比で損失額が減少

- ✓ 売上総利益が17百万円増加
- ✓ 販売費及び一般管理費増加
新人教育費増加4百万円等

(単位:百万円)



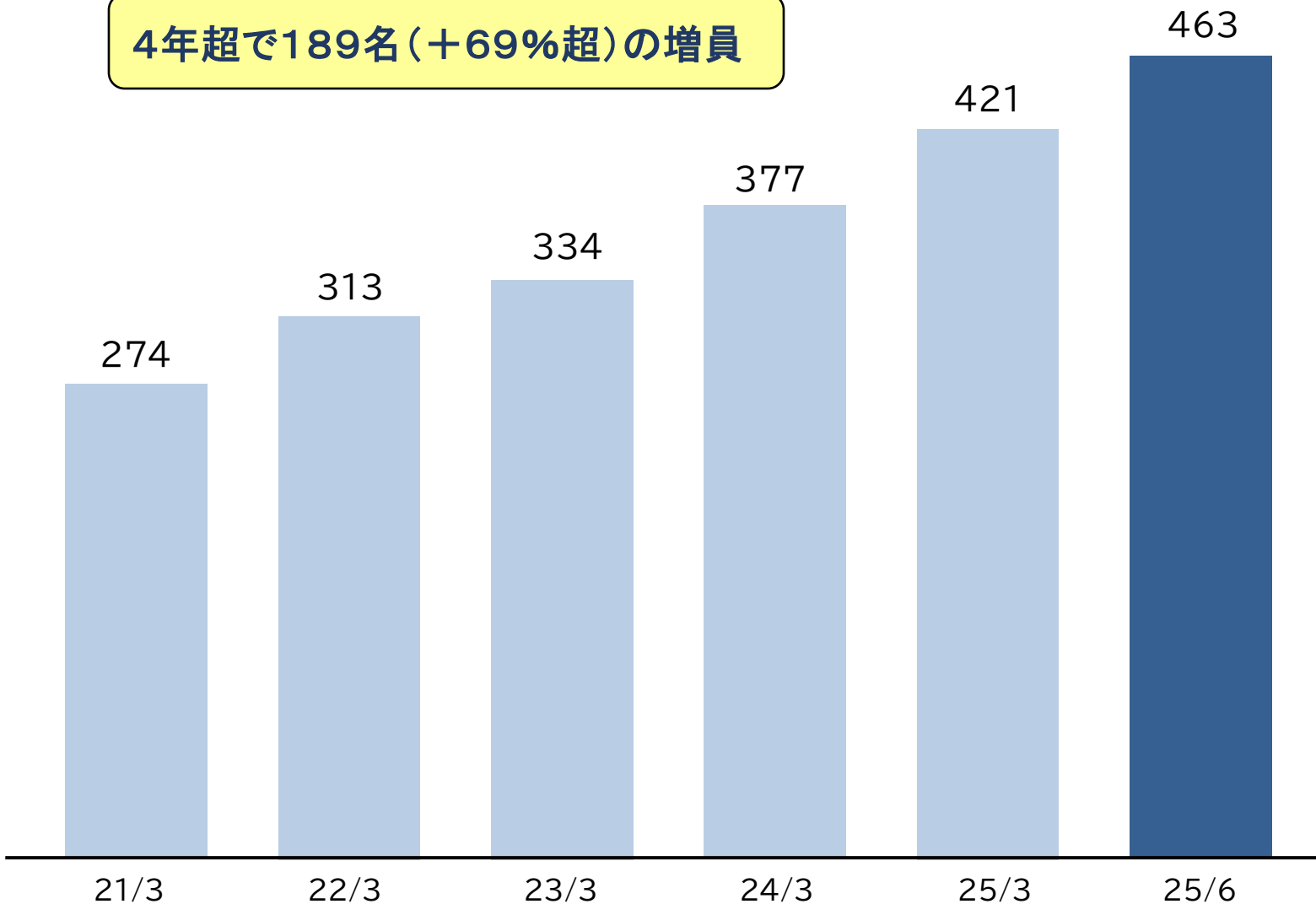
1Q純損失の大幅減少

- ✓ 売上総利益 +17百万円
- ✓ 一般管理費増加 Δ4百万円
教育研修費等増加
- ✓ 営業外収益増加 +4百万円
助成金収入+2.4百万円 等
- ✓ 法人税等調整額減少 +10百万円

(単位:人)

4年超で189名(+69%超)の増員

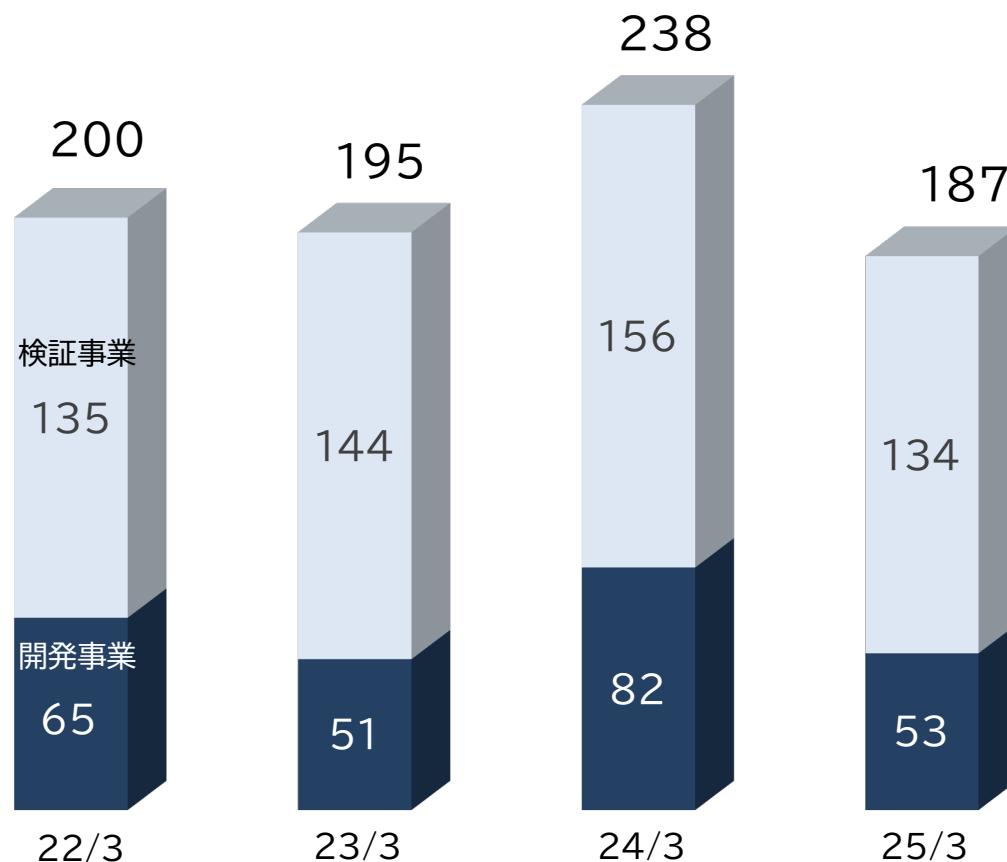
社員数(役員除く)



- ✓ 積極的な採用活動を継続して展開
- ✓ 前期末比での42人増加、過去最大の450人超体制へ
- ✓ 技術者に対して2ヶ月間の丁寧な技術教育を実施
その後、OJTによる教育を継続実施

安定したビジネスパートナーとの協力体制を構築

(単位:人)



ビジネスパートナー数

- ✓ 上場企業との取引をはじめ安定的な協力体制を構築
- ✓ より上流工程の受注に対応可能な技術者の確保を行っていく
- ✓ 月次平均稼働人数

2. 業績見通し - Guidance

(単位:百万円)

売上高

Net sales

4,154



4,600

+10.7%

売上高の増加

- ✓ 対前年比10.7%の成長を想定

営業利益

Operating Profit

99



102

3.0%

営業利益の増加

- ✓ 貸金・手当アップ及び人員増加分の回収促進
- ✓ 営業体制強化に伴う販管費の増加

当期純利益

Net Income

82



79

△3.7%

当期純利益の減少

- ✓ 営業外収益の減少による
(下諏訪町助成金 △10)

25/3

26/3

3. ご参考 - Reference

社名 Company Name	日本ナレッジ株式会社 Nihon Knowledge Co,Ltd.
代表取締役社長 CEO	藤井 洋一 Youichi Fujii
本社所在地 Headquarters	東京都台東区寿 3-19-5 3-19-5, Kotobuki, Taitou-ku, Tokyo, Japan
設立日 Foundation	1985年10月22日 October 22,1985
資本金 Capital	2億1,710万円 2oku 1710manyen
事業年度 Fiscal Year	毎年4月1日から3月31日まで From April 1st to March 31th
売上高 Net Sales	41億5,400万円(25年3月期実績) 41oku 5400manyen(March,25)
社員数 Employees	463人(25年6月末) 463(June,25)

事業内容

Contents of Business

検証事業 Software Testing

開発事業 Software Development

コンサルテーションサービス

- 品質改革/セキュリティ改革を実現するAI・ICT活用支援
- ISO 9001認証および品質管理体制構築支援
- ISO 27001認証支援サービス
- NIST SP800-171導入支援
- プロダクトセキュリティ導入支援
- 情報セキュリティ/NIST
- テスト自動化ー生成AI
- 品質管理ーアジャイル
- セキュリティーIoT

開発サービス

- 鋼材卸業向け自社テンプレート
- 建材・木材卸業向け自社テンプレート
- ERPパッケージ開発支援
- WindowsOS上のログ取得製品
- USBシンククライアント端末化製品
- 脆弱性診断ツール販売



検証サービス

- 標準化されたテスト支援
- AI活用による独自探索的テスト
- 業務とインフラの整合性支援
- テスト自動化トータルサービス
- PMO支援
- テストの教育プログラム

－全ての工程においてAIを活用－

プロジェクトの上流から下流まで、全社One-Teamでアプローチ

コンサルティング
サービス

上流コンサル

- ・品質全般教育
- ・品質部門の立上げ支援
- ・ISMS/NIST導入支援
- ・**CI/CD導入支援**

検証サービス

設計 PMO

- ・事務局支援
- ・プロジェクト監査
- ・PM/PLサポート
- ・**AIでゆらぎチェック**

開発サービス

開発

- ・ローコード開発
プラットフォーム
による開発支援
- ・社内/社外の業務
効率化
- ・**AI活用の実践**

検証サービス

検証

- ・探索的テスト(**AI版**)
- ・第三者監査
- ・テストアセスメント
支援
- ・**AIで自動生成**

検証サービス

運用自動化

- ・運用部門PMO
運用自動化設計
運用支援
- ・**CI/CD実践支援**

国際標準規格に準拠したプロセスや品質基準で 幅広い製品・サービスを展開

検証事業

製品/サービスの 品質向上支援 サービス

- ソフトウェア製品・サービス及び組込み製品の品質テストを提供。
- 一般的な品質テストは参入障壁が低く、価格競争となるため、当社は、ソフトウェア品質の国際的な取組みや、テスト自動化サービスへの移行に注力している。

テスト自動化 AI支援サービス

- 手動で行っていた機能テストをテスト自動化ツールやプログラムを作成し自動化するサービス。
- 頻繁に機能追加や変更が発生するWEBシステムおよびERPシステム中心に、自動化導入支援を進めている。
- 独自のAI自動化ツールの開発・リリース。

コンサルティング・ サービス

- 国際規格ISO/IEC 42001で定められた基準でAI利用時の品質管理マネジメント支援
- プロダクトセキュリティを考慮した開発プロセスの構築支援。
- 最新のISMSの更新審査に向けた支援等を行う。

独自探索的テスト手法「FaRSeT-#」も自動実行可能な、 AIを活用した独自のテスト自動化ツールを開発

■AIを活用したテスト自動化ツールの概要

ー「自然言語」を用いて、誰でも直感的にテスト自動化が可能に

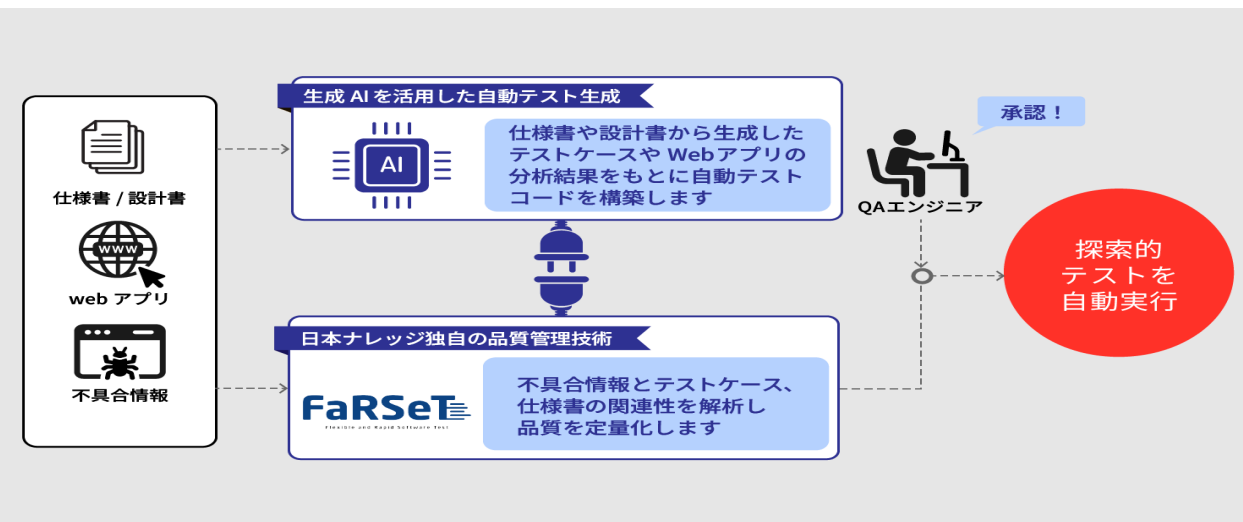
AIに仕様書やWebページ情報を解析させることで、行いたいテストを自然言語で指示することができます。複雑なプログラミングは必要なく、本ツールに自然言語で指示するだけで、自動的にテストケースおよび自動テストコードが生成可能です。

ー AIによる「独自探索的テストFaRSeT(ファルセット)」の自動化

テストケースや自動テストコードの自動生成機能を活用し、当社の独自技術である「探索的テストFaRSeT(ファルセット)」を自動実行することが可能になります。

■今後のスケジュール

社内運用を開始、2025年10月にβ版の提供開始、2026年4月には正式版の提供開始を予定。



全ての開発プロセスにおいてAIを活用！

開発事業

ERP導入カスタマイズ 受託開発

- 顧客業務の利便性を高める機能の追加など、国内主要ERPパッケージシステムのカスタマイズの受託開発を行う。

業界特化型 ERPパッケージ 販売／保守

- 鋼材業向け、木材業向けのERPパッケージ(自社製品)の販売／保守を行っている。
- 主に代理店販売経由でユーザに販売。
- 販売後は保守契約を締結しメンテナンスサービスを行う。
- 保守料はストック型の収益となる。

セキュリティ 製品販売／保守

- シンクライアント環境の操作ログの収集と端末制御製品の販売／保守を行う。
- 販売後は保守契約を締結しメンテナンスサービスを行う。
- 保守料はストック型の収益となる。

ERPソリューション

① PowerSteel

鋼材卸業向け
販売管理システム



② PowerCubic

建材卸業・木材卸業向け
販売管理システム



③ GRANDIT

GRANDIT社
基幹業務システム



④ EXPLANNER

NEC社
基幹業務システム



⑤ STRAMMIC

製造業向け
生産管理システム



※EXPLANNERは日本電気株式会社の登録商標です
※GRANDITはGRANDIT株式会社の登録商標です
※STRAMMICは株式会社アミックの登録商標です

セキュリティソリューション

⑥ monoPack

シンクライアントUSB



⑦ DEFESA Logger

操作ログ取得システム



⑧ 脆弱性診断

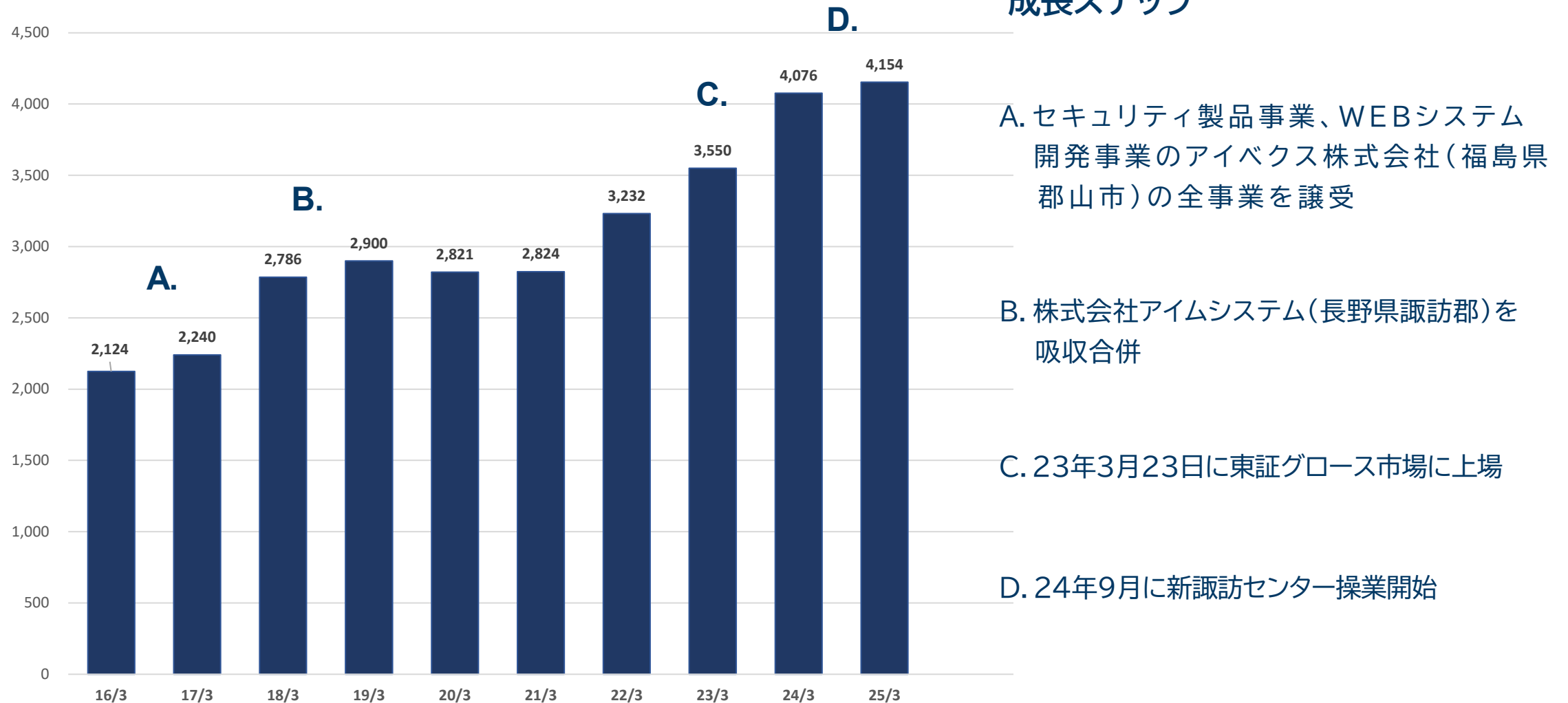
自動/手動 脆弱性診断

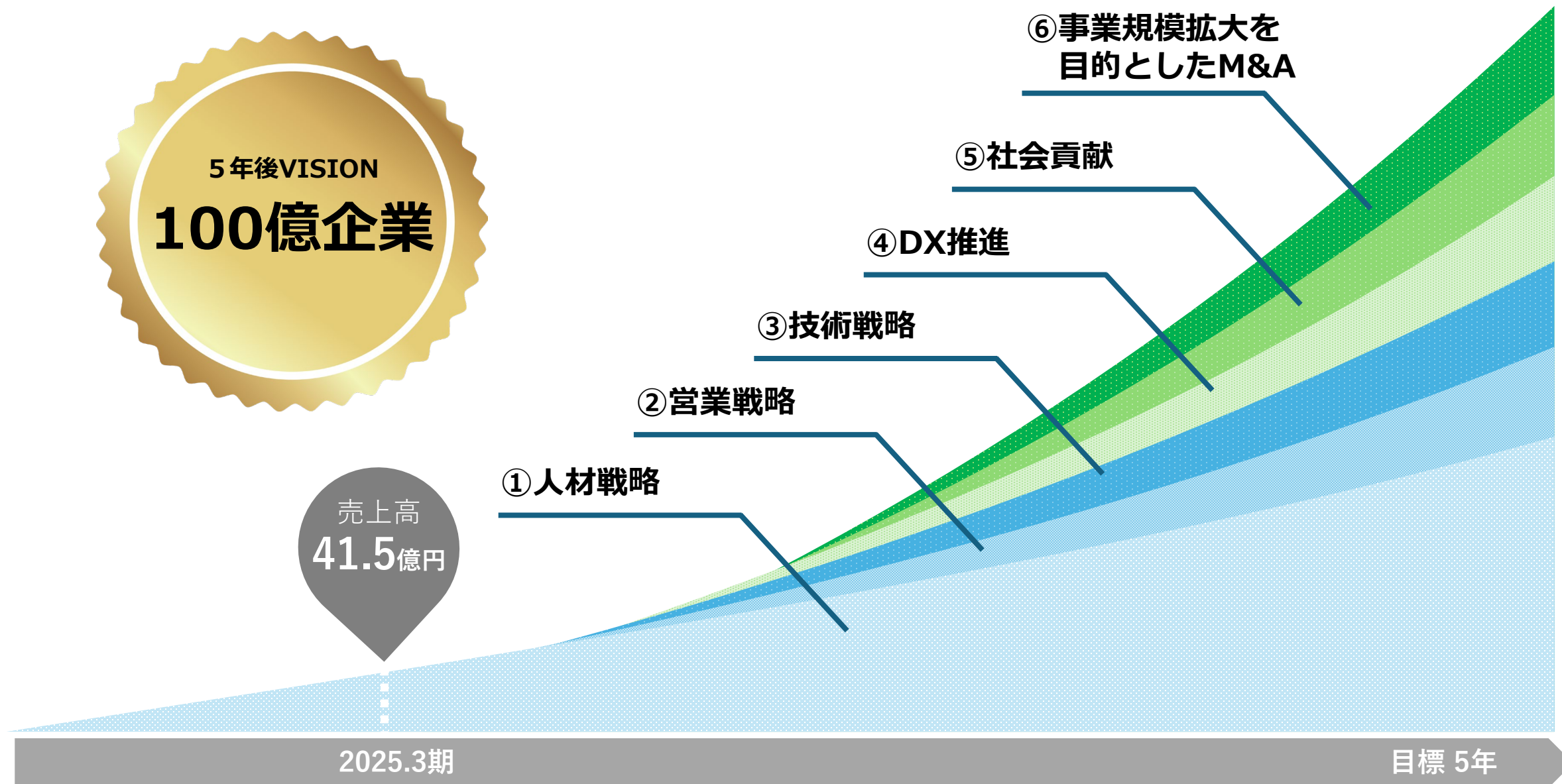


直近11期の年平均成長率(CAGR)は 8.1%

(単位:百万円)

成長ステップ





本資料は、情報提供のみを目的として当社が作成したものであり、当社の有価証券の買付けまたは売付け申し込みの勧誘を構成するものではありません。

本資料に含まれる将来予想に関する記述は、当社の判断及び仮定並びに当社が現在利用可能な情報に基づくものです。

将来予想に関する記述には、当社の事業計画、市場規模、競合状況、業界に関する情報及び成長余力等が含まれます。

これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。すでに知られたもしくは、未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性があります。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものでもありません。

This material has been prepared by us for the purpose of presenting information only and does not constitute a solicitation of an offer to buy or sell securities.

Forecasting statements contained in this document are based on our judgements, assumptions and the information currently available to us. Forecasting statements include our business plans, market size, competitive conditions, industry information and growth potential.

Various risks and uncertainties are inherent in these forecasting statements. Known or unknown risks, uncertainties, and other factors could cause results to differ materially from those contained in these forecasting statements.

The information contained in this material regarding other companies are quoted from publicly available information, etc., and we have not verified or guaranteed the accuracy or appropriateness of such information.